

にやいほっと!

2024 年 12 月号 株式会社リハビリホーム一歩 代表取締役 阿部 裕一 上尾市大字上尾下 859-1 電話: 048-871-6956 編集部: 辻菊江

歳を取ろうが、身体が不自由になろうが、生涯現役!イキイキ生活を目指そう!!

「リハビリホーム一歩」グループ3施設の日常を紹介する暖かい気持ちになる新聞です!

リハビリホーム一歩

Mさんが「トナカイの服はこれでいい?」と、クリスマス会交流でのトナカイ役用に、役に合う服を試しに着て来てくれました。また、サンタ役のWさんは「服装は?どんなことやるの? クイズはどんなもの?」と沢山質問してくれました。(作業療法士:近藤)



「ここに木琴なんてあるんだ〜」 というので出してみたら…ノリ ノリでやってくださいました! 合奏部メンバー発掘です!! (生活相談員:小島)



みんないっしょの一歩&いっぽ

年内最後の全体会議でのこと。職員のTさん、I さんのサプライズで職員に日頃の感謝をしたいと(私達もお二人に感謝してるのに)・・○○賞 ★を一人一人に考えてくれ、手作りの賞状の授与があり感動しました。 (センター長:黒鳥)







上尾中学校2年生の社会体験チャレンジがありました。 2日間の振返りで、陣屋デイ・保育で仕事をする上で心がけること、大切にすること」というテーマで一人ずつ 発表していただきました。

- ・目線を合わせること
- ・話をよくきくこと
- ・子どもや利用者さんがどんなことを考えているかを 考えること
- ・笑顔を引き出す、そのために自分が笑顔でいること
- ・子どもや利用者さんに寄り添うこと
- ・子どもや利用者さんに向き合うこと

最後にある生徒さんが、「利用者さんたちが、パンを焼いたり、好きなことをして、とてもイキイキしていた。これから先もずっとイキイキと生きてほしい」という思いを発表してくれました。皆真剣でステキな発表でした。(園長:蜂谷)

メドマーのチャックが壊れてしまいすぐに直して下さいました。チャックを上げやすいように紐の飾りまでつけて頂き本当に助かります!
(理学療法士:加藤)

【編集後記】今年も残り 10 日ほどになりました…、みなさまはどんな年だったでしょうか? リハビリホーム一歩では、I 月に「せーの!でいっぽ」が開所し、新たな一歩を踏み出した年でした。高齢者が子どもを見守ったり、子どもが高齢者に駆け寄って話しかけたりと和気あいあいとした日々が定着し、みんなを笑顔にするヤリホットがより増えた年だったと感じています。(辻)

HPはこちらから▶▶▶ リハビリホームー歩 検索 http://reha-ippo.net/

